

おもしろい相棒  
デツカクいこうぜ!

病人・ケカ人・競争相手 なんのなか  
超スピードで笑わせまくる  
われらUSA救急車旋風!

ラウエル・ウエルズ  
ハル・ブルースター  
カール・カール



Mother  
Jugs  
&  
Speed

走れ走れ!  
救急車!

カラー作品/パナビジョン



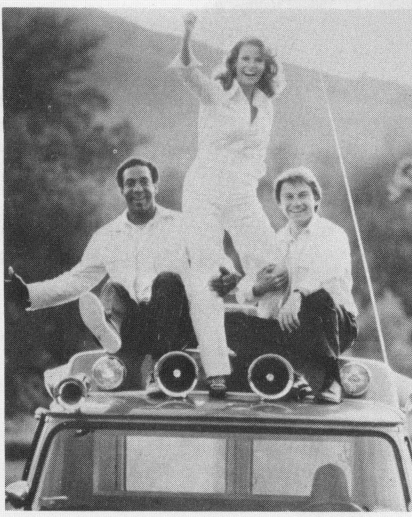
## ★スタッフ

製作……………ピーター・イエーツ  
……………トム・マンキーウィッツ  
監督……………ピーター・イエーツ  
脚色……………トム・マンキーウィッツ  
撮影……………ラルフ・ウールジー  
音楽……………ポール・ジャバル  
……………ロジャー・ニコルス  
主題曲……………《サントラ盤=A&Mレコード》

## ★キャスト

「お母さん」タッカー……………ビル・コスビー  
「ボイン」ジェニファー……………ラクエル・ウエルチ  
「スピード」トニー……………ハービー・カイトル  
ハリー・フィッシュボイン……………アレン・カーフィールド  
マードック……………ラリー・ハグマン  
アービー……………L・Q・ジョーンズ

《上映時間=1時間40分》



### ★「プリット」の名匠ピーター・イエーツが新構想で贈る スピードに賭けた男の世界!

マックインがムスタングをぶっ飛ばした「プリット」は、カー・チエイズ映画の先駆となりましたが、この演出で一躍、トップ監督となったピーター・イエーツが、救急車ドライバたちとのスピードの世界にカメラを持ちこんで、ふたたびエキサイティングなカー・アクションを展開。ロサンゼルス町の縦横にかけめぐるドライバたちの苛烈な生存競争をスピーディに描いた痛快な傑作の登場です。

今回は、カー・アクションをコメディ・タッチでこの味つけして、たっぷり楽しませます。スピード+笑いの新しい世界を開拓したイエーツ監督に、アメリカのマスコミも「スピード映画を撮らせて、イエーツはさすがが当代随一」と称讃しています。

脚本のトム・マンキーウィッツは、「カサンドラ・クロス」で注目されている新進で、彼の父は、「イブの総て」などでアカデミー監督賞2度受賞の有名なジョゼフ・L・マンキーウィッツで、親ゆずりの才能が高く評価され、将来を期待されています。

### ★スーパードライバー、ラクエル・ウエルチをはじめ2大魅力スターの競演!

「ミクローの決死圏」などで、モンローをつくったハリウッドのスーパードライバーとして人気を集めたラクエル・ウエルチですが、「三銃士」で、ゴールデン・グローブ最優秀女優賞(コメディ部門)を受けて、いま喜劇に新境地をひらきアメリカで高い評価を受けています。この映画では、巨大はボインも悩ましく、その役も「ボイン」のジェニファーとあだ名される交換手の役に登場します。またTVの「アイ・スパイ」や劇場映画「一発大逆転」で、サミー・デビス・ジュニアをしのぐエンタテイナーといわれるビル・コスビーが、民営F&B社の救急会社腕ききドライバ、タッカーを演じ、「タクシー・ドライバ」でジョディ・フォスターの12歳の娼婦のヒモを演じ強烈な印象を与えたハービー・カイトル。青春映画の傑作でもう一度みたいと誰もがいう「いちご白書」の主演で人気を集めた青春スター、ブルース・デービソンの

4大スターの競演が話題です。

### ★スピード競争の裏には企業乗取りの苛烈な戦争があった! しをぎをけずる 競争世界の迫力!

アメリカの救急車は、民間経営で日本とは事情が違いますが、それだけに事故発生、急病人、負傷者などを運ぶ彼らの一秒を争うヒューマンな仕事に賭けた戦いは苛烈です。折しもインフレと不況の時代、稼げや稼げとF&B社とユニティ社がしのぎをけずつてのスピード競争こそ、まずこの映画の見どころでしょう。出張一回ごとに42ドル50セントもうかるというこの仕事に、彼らが見せるモーレツなスピード合戦――

黒人街で負傷した肥満体の女性をかつぎ出そうとして、階段からズッコケたりのてんやわんやのお笑いアクションを加えて、ドラマはスピーディに展開されます。★そして、心うつつドライバたちのヒューマン・ドラマと美しいロマンス!

ベトナム帰りの元警官トニー(カイトル)とジェニファー(ウエルチ)との美しいラブ・ロマンスも見どころで、二人が、救急車で陣痛の女性を運ぶ途中、妊婦が産気づき、ジェニファーの手で出産を終えたものの妊婦が死亡し、二人がショックを受けるヒューマンなエピソードも心うちます。

また麻薬中毒患者を病院に収容するため救急車でかけたラルロイ(デービソン)が、患者からシヨット・ガンを射ち殺さる衝撃的なシーンも迫力満点!

さらに、F&B社とユニティ社の合併という企業合理化で、職を失うはめになったマードック(ラリー・ハグマン)というドライバが、発狂状態になって拳銃を乱射する凄惨なアクション場面もあり、救急車ドライバたちをめぐる現代アメリカ社会の断面をあざやかにとらえて、ヒューマニスティックな感動と、ペーソスあふれる人間の心のふれあいが、いつまでも余韻を残します。

チャールトン・ヘストン、ジェームズ・コバーン、クリス・ミッチャム豪華共演、面白さ随一のウエスタン超大作!

## 大いなる決闘

近日大公開

近日ロードショー

テアトル銀座

(561) 7938

新宿武蔵野館

(354) 5670

特別鑑賞券¥900(一般¥1200の処)学生¥1000の処 絶賛発売中!